



JA夢みなみ

第2次中期3カ年経営計画 (2019年度～2021年度)



夢みなみ農業協同組合

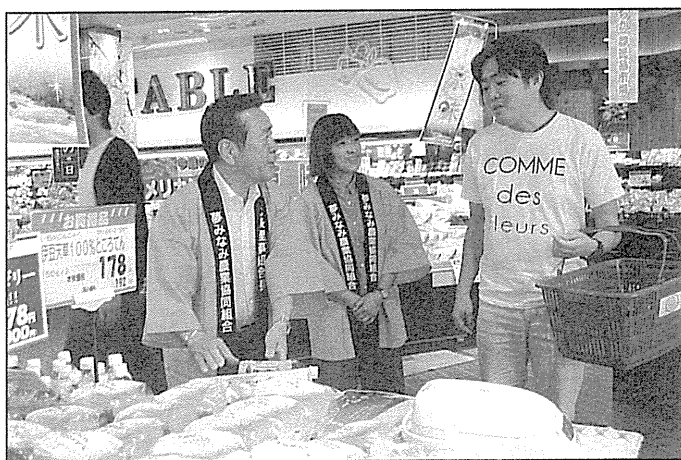
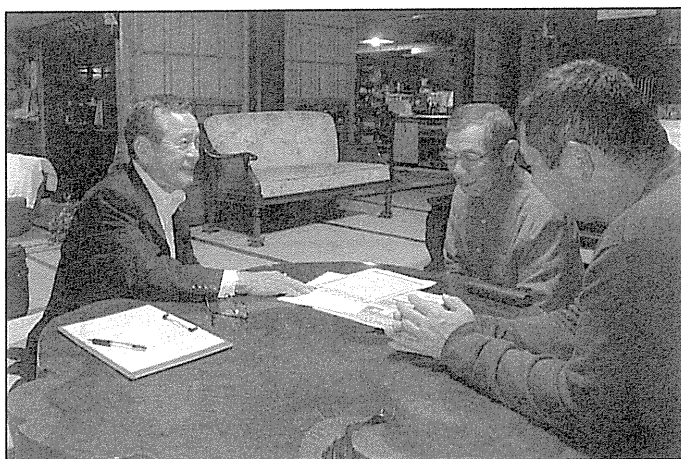
第2次中期3ヵ年経営計画 基本方針

J A夢みなみは農業・組合員・J Aを取り巻く情勢を踏まえ、J Aグループ福島が取り組む3つの重要戦略（地域農業の振興戦略、組織基盤強化戦略、経営基盤強化戦略）を基本に、「農業販売高・所得の向上」と「農業生産基盤の拡充」を最大の使命として、「食」と「農」を基軸とする地域に根ざした活動を展開します。

さらに市町村と連携し「地域農業振興計画」の実践に取り組むとともに、総合事業の継続展開と高度化を図り、組合員・利用者が求める高品質のサービスを提供します。

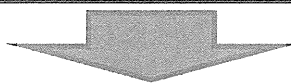
また、各種イベントや食農教育活動等と通じ組合員や地域住民との接点強化により組織基盤を拡大するとともに、J A高齢者対策等の地域貢献活動により、生きがいある暮らし作りを支援します。

そして、収支改善対策による経営の効率化・高度化と多様化する組合員ニーズに対応できる人材を育成し、選ばれるJ Aを目指します。



J A 夢みなみ 第2次中期3ヵ年計画 基本方針

農業・組合員・J A を取り巻く情勢を踏まえ「農業販売高・所得の向上」と「農業生産基盤の拡充」を最大の使命として、「食」と「農」を基軸とする地域に根ざした活動を展開します。そして、経営の効率化・高度化と多様化する組合員ニーズに対応できる人材を育成し、選ばれる J A を目指します。



「あるべき姿（2021年度） = 7つの基本戦略 = 」

① 「農業販売高・所得の向上」と「農業生産基盤の拡充」を最重点に取り組みます。

② 組合員や地域住民との接点強化により組織基盤を拡充します。

③ 「食」と「農」を基軸として、地域に根ざした活動を展開します。

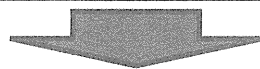
④ J A の総合事業により、組合員・地域住民が求める高品質のサービスを提供します。

⑤ J A 高齢者対策により、生きがいのある暮らし作りを支援します。

⑥ 経営の効率化・高度化を図り、信頼される J A を目指します。

⑦ J A 理念を理解し、多様化する組合員ニーズに対応できる人材を育成します。

戦略目標



地域農業振興戦略

「農業販売高・所得の向上」+「農業生産基盤の拡充」

- ・ 農畜産物販売高 170 億円（平成 30 年度比プラス 15 億円への挑戦）
- ・ 「販売高 1, 000 万円超」生産者の育成支援強化、平成 30 年度対比プラス 100 名への挑戦
- ・ 「農業所得 5%アップ」に向けた技術・経営支援の強化
- ・ 主力園芸品目（きゅうり、トマト、ブロッコリー）の生産拡大支援と販売強化
- ・ 米と主力園芸品目、または米と和牛を生産する「複合経営」の普及・推奨
- ・ 選果場を最大限活用した大量ロット確保によるスケールメリットの発揮
- ・ 予約購買を中心とした仕入強化による農業生産コストの増加抑制への貢献
- ・ 第三者認証 J G A P 取得サポートによる「夢みなみ・安全・安心」の発信力強化

組織基盤強化戦略

組織基盤の強化（組合員 4 万人）

- ・ 各種活動・イベントの参加者拡大による、組合員・地域住民との接点強化
- ・ 地域住民への「農業振興の応援団」としての准組合員対策
- ・ 広報活動による農業・J A に対する地域理解の醸成

経営基盤強化戦略

経営基盤の強化

- ・ 総合事業の継続的展開と有利性の発揮による組合員満足度の向上
- ・ 店舗機能の再編・統合を含めた収支改善対策による採算性を確保できる体制づくり
- ・ 内部統制、コンプライアンスの強化
- ・ 人材育成基本方針の実践による職員的能力発揮